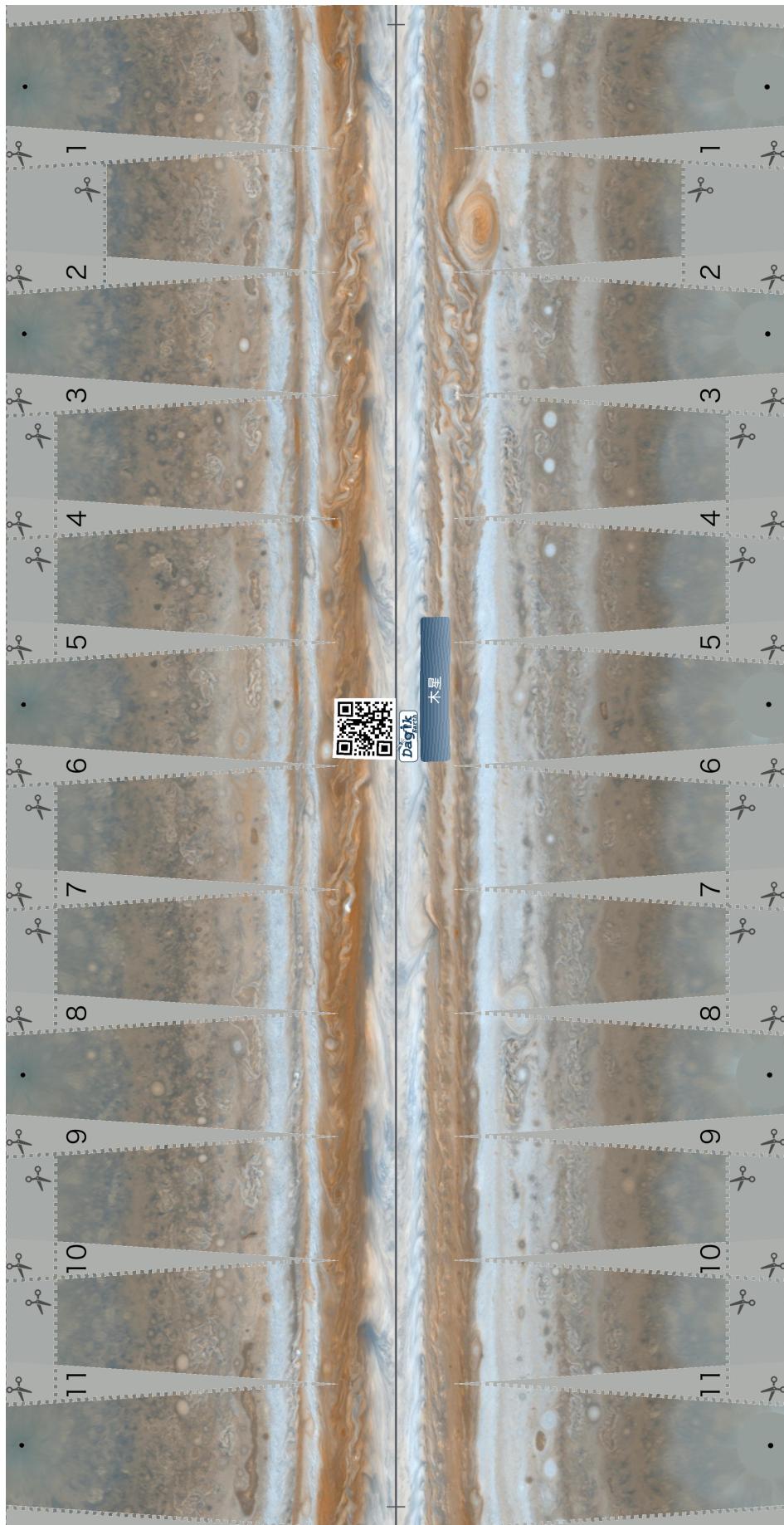




輪つかにして台に。



木星は、太陽に近い方から5番目の惑星です。大きさ、重さとも太陽系で最大の惑星です。

所々に丸い模様が見られますが、これは、大気が渦になっている所です。一番大きな渦は大赤斑と呼ばれていて、1665年にカッシーニが木星を望遠鏡で見た時には既に存在していて、その後もずっと350年間も存在し続けていると思われています。地球の大気の渦である台風が2週間くらいで消える事を考えると、どうしてこれほど長期間続くのかは謎で、まだ十分に解明されていません。

木星画像提供:

NASA/JPL-Caltech

<http://photojournal.jpl.nasa.gov/>

コンテンツ説明 :

<http://dagik.org/P/7>

このファイルを拡大・縮小をせずに印刷すると直径7.5cmの球に貼れるサイズになります。

手作り地球儀の作り方

このシートの点線を切って、発泡スチロールなどの球に貼って、手作りの地球儀を作りましょう。

